

静岡県立浜名高等学校 定時制

外国にルーツをもつ生徒の現状と その対応について

2021年9月9日

東京学芸大学 文部科学省委託「高等学校における日本語指導体制整備事業」2021

企画開発会議調査部会 第4回ヒアリング資料

静岡県立浜名高等学校

①はじめに

②生徒の実態

③日本語能力の把握

④学習支援

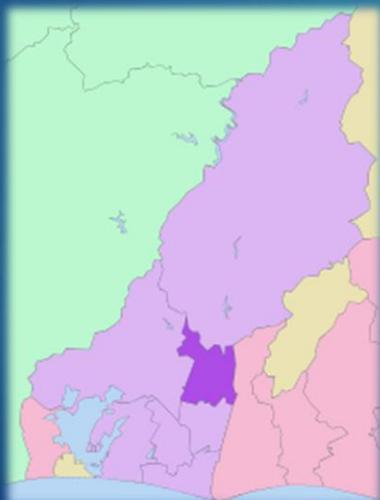
⑤進路サポート・意識

⑥多文化共生

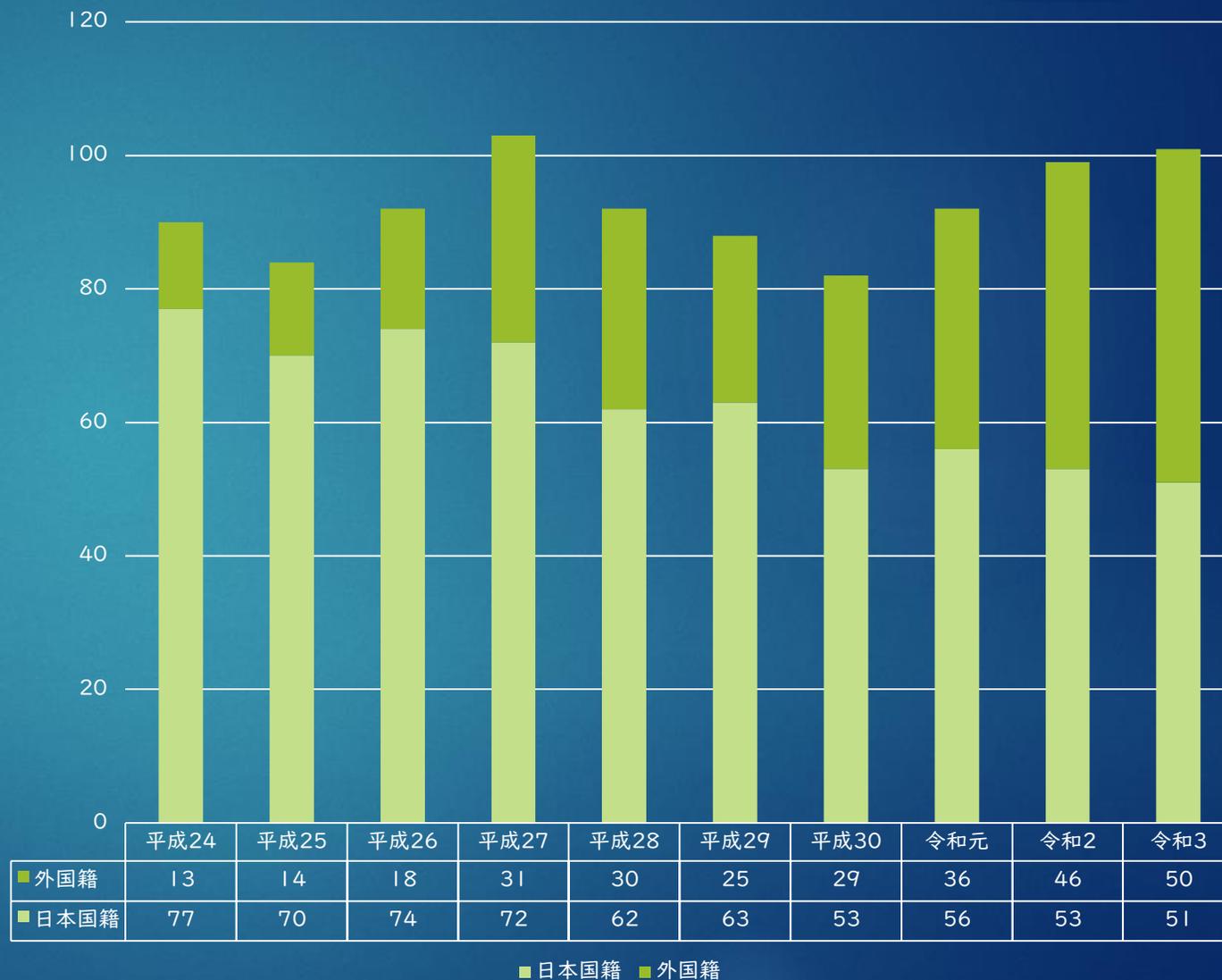
⑦地域との連携

⑧おわりに

①はじめに



生徒全体



②生徒の実態

在日期間

日本で生まれ育った⇔来日して2年未満

保護者の言語能力

保護者の母語が日本語⇔日本語はできない

本人の資質

興味関心、意欲、性格

③ 日本語能力の把握

前所属からの情報

```
graph TD; A[前所属からの情報] --> B[作文・漢字・聴解・読解]; B --> C[担任の面談]; C --> D[情報の共有]; D --> E[教科指導、生活指導へ];
```

作文・漢字・聴解・読解

担任の面談

情報の共有

教科指導、生活指導へ

④学習支援

●静岡県公立高等学校外国人生徒支援事業（静岡県教育委員会）

●教科学習での対応

英語、国語、数学での少人数（15人程度）授業
プリントへのルビ振り、やさしい日本語の利用

●教育課程上の位置づけ、入学選抜時の特別枠 → なし

●静岡県高等学校定時制生徒支援事業（静岡県教育委員会）

⑤進路サポート

●外国人生徒みらいサポート事業（静岡県教育委員会）

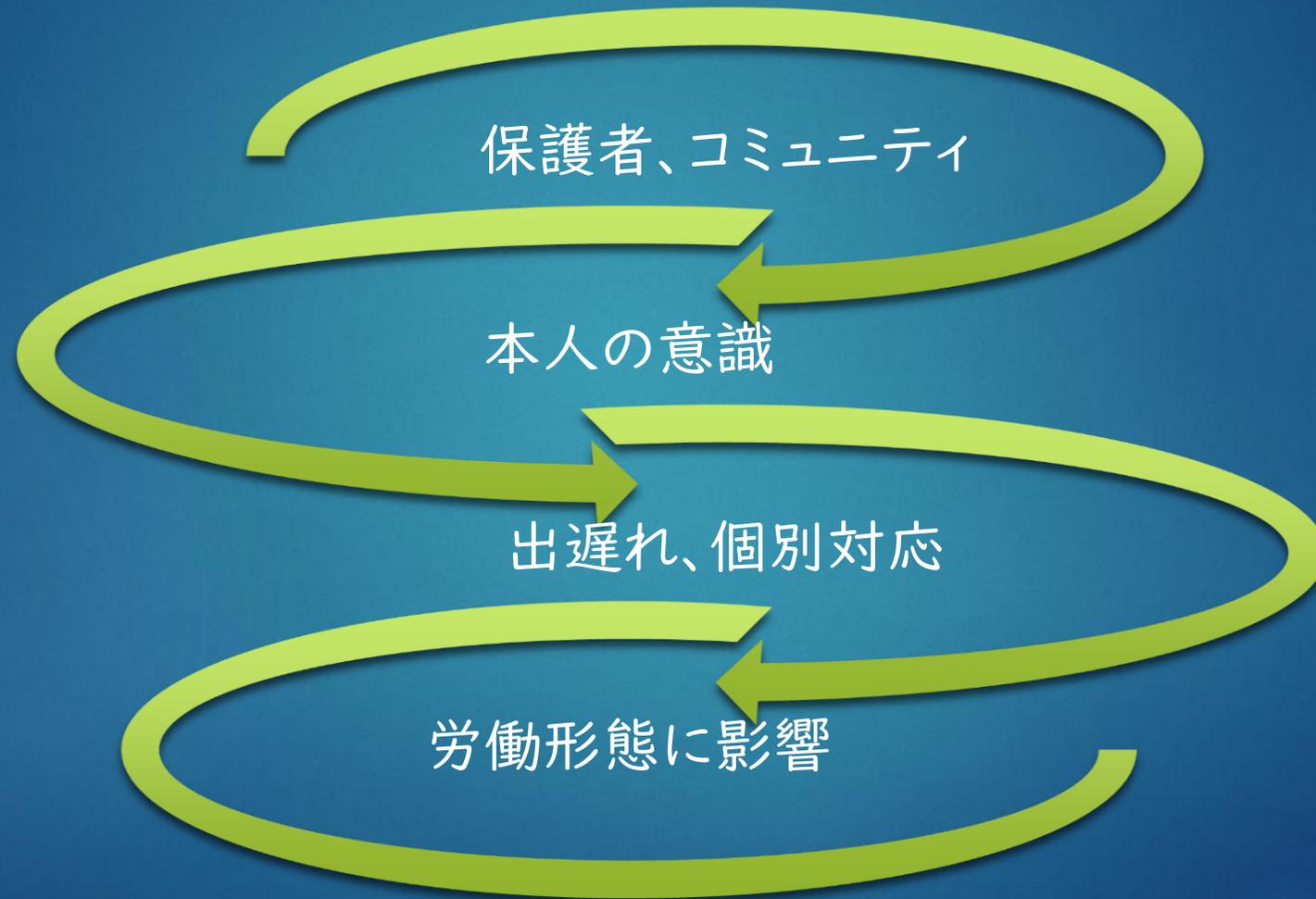
●進路講話（商工会との連携）

外国人労働者も雇っている事業所
講師として外国籍の社会人を招く

●浜松市高校生就職支援セミナー（浜松市）

●高校生就職マッチング事業（静岡県教育委員会）

⑤進路意識

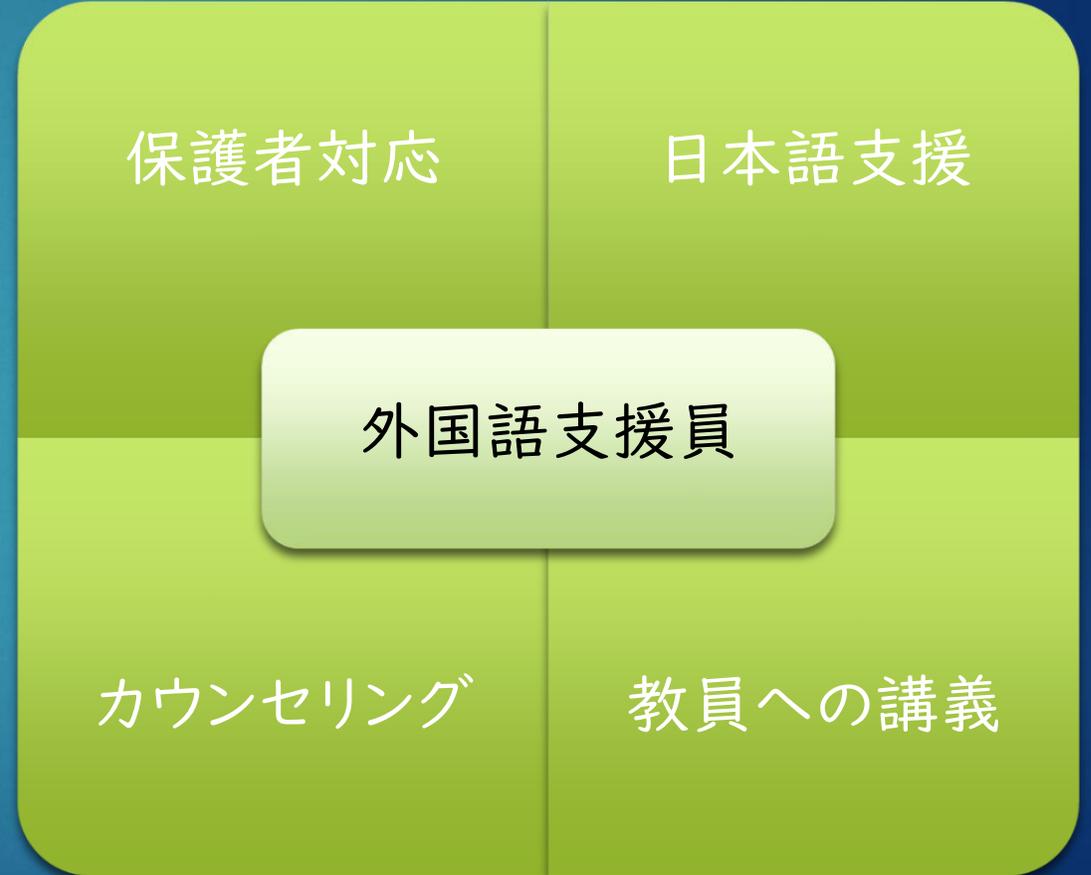
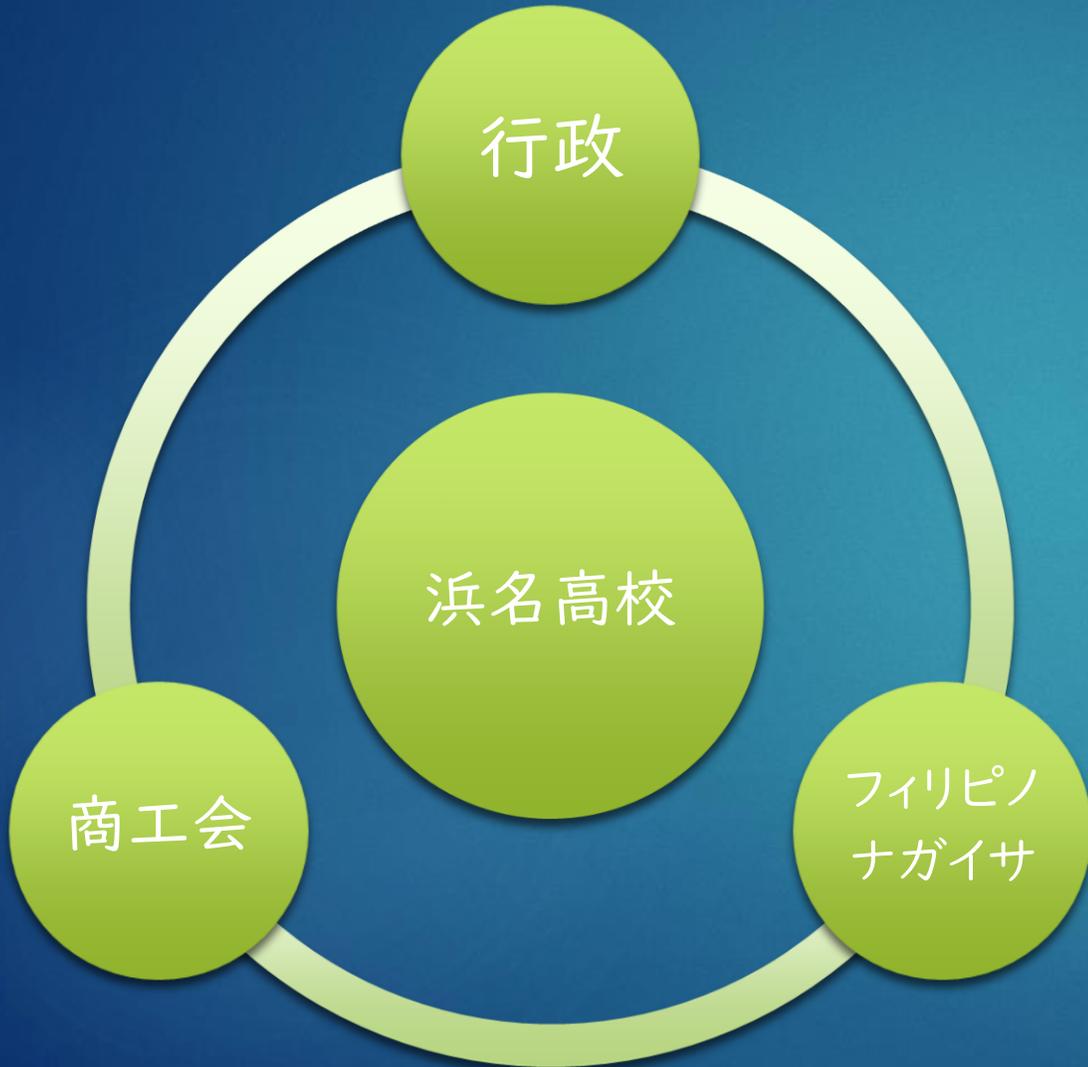


⑥多文化共生



きょうだい
親族が多い

⑦地域との連携



⑧おわりに

課題

- ▶ 多様な能力・資質への対応
- ▶ 支援策の効果的な活用

現状

- ▶ 良好な出席状況 (81%)
- ▶ 浜名高校への満足度 (96%)

展望

- ▶ 有効な日本語教育のための体制づくり
- ▶ 多文化共生、個の尊重の推進

全国高校定時制通信制バスケットボール大会20日開幕

浜名ストリート系で勝つ

1on1で鍛えた
第31回全国高校定時制通信制
全選手がフイリピンにルーツ

バスケットボール大会(日刊スポーツ新聞社発表)が20日、東京・駒沢オリンピック公園総合運動場の屋内球技場で開幕する。男子では浜名定時制が練習回から4大会連続(昨年は中止)4度目の出場。全選手がバスケットの高いフイリピンにルーツをもち、ストリートバスケットをベースに鍛えた1対1を得意とする。21日の1回戦では、第31回大会に向けて意気込む浜名定時制の選手ら。右奥は横原淳監督。①実戦練習するソリダガ(右)ら

◆浜名定時制のメンバー◆

選手名	所属	身長
ソリダガ	ソリダガ	174cm

大会優勝の強豪・向陽台通信制(大阪)に挑む。

チームワークの良さが長所だ。学生を問わず仲間意識が強く、普段からOBも練習に寄り添う。プレー中の会話は自然に、意図を伝えやすいフイリピン人のタカクク語になる。通常、日中に工場などで勤務し、午後6時前からの時差で授業。練習はその後の完全半休後の30分だけ。自分たちでメニューを考え、フイリの質を高めるだけでなく、持久力上げるため、ランニングも取り入れている。

部活のない日は、学校近くのゴールリングを備えた公園で汗を流した。エース

「今は今のチームは、自主練習をたくさんやってきたと振り返る。自身はドライブやポイントシュートを得意とし、大会では冷感にプレーして勝ち上がりたいと意気込む。早朝のジョギングも続けて、スタミナの強化にも努めている。1年の時からこの大会を経験。3度目の今回は得点源として仲間をけん引し、チームを目標の8強以上に導く覚悟だ。」(食糧費出)

大会優勝の強豪・向陽台通信制(大阪)に挑む。

チームワークの良さが長所だ。学生を問わず仲間意識が強く、普段からOBも練習に寄り添う。プレー中の会話は自然に、意図を伝えやすいフイリピン人のタカクク語になる。通常、日中に工場などで勤務し、午後6時前からの時差で授業。練習はその後の完全半休後の30分だけ。自分たちでメニューを考え、フイリの質を高めるだけでなく、持久力上げるため、ランニングも取り入れている。

部活のない日は、学校近くのゴールリングを備えた公園で汗を流した。エース

「今は今のチームは、自主練習をたくさんやってきたと振り返る。自身はドライブやポイントシュートを得意とし、大会では冷感にプレーして勝ち上がりたいと意気込む。早朝のジョギングも続けて、スタミナの強化にも努めている。1年の時からこの大会を経験。3度目の今回は得点源として仲間をけん引し、チームを目標の8強以上に導く覚悟だ。」(食糧費出)